



## 目的別 / 1日研修

Revised

# 情報共有力向上研修

仕事の生産性を向上させる！

- 本研修の概要とねらい  
職員の不祥事対応や災害対策など、行政に求められる危機管理能力とマスコミ対応力の基礎を学びます。模擬記者会見等の演習を等して報道陣の視点を学ぶとともに危機発生時に適確に対処できるようなスキル習得を図ります。
- 主なコンテンツ  
情報共有力概論、情報共有の意義、情報共有実践編(伝わる話し方)、情報共有実践編(環境調整・場づくりのヒント)、情報共有実践編(育成術・モチベーション・企画案) (詳細は裏面のタイムテーブルをご参照ください)
- 演習/実習の内容  
・筆記ワーク、グループワーク、発表ワーク等 多数
- 受講対象(推奨)  
全職員
- 講師からの一言  
元ラジオ局アナウンサー・報道記者による情報共有力研修です。講師は茨城県内のラジオ局で災害報道やラジオドキュメント制作を経験しており、放送現場の情報共有の実例を説得力を持ってお伝えすることが可能です。情報共有力の基礎項目に加え、マスコミ経験者ならではの事例も紹介します。多彩なワークや事例紹介を織り交ぜ、受講者のスキル向上をサポートします。



一般社団法人 日本経営協会講師  
高木 圭二郎(たかぎ けいじろう)

一般社団法人日本経営協会講師。フリーアナウンサー。

マスコミ対応・危機管理、メディアトレーニング、広報PR、企画力向上、ビジネスコミュニケーション、プレゼンスキル等をテーマに多数の自治体や企業で研修を実施。

講師は茨城県内の記者クラブ取材や数々の災害報道を経験しており、具体的な事例を説得力を持ってお伝えするスタイルに定評があります。

### 本講師の他の研修

- 危機管理
- マスコミ対応
- 広報PR

# 情報共有力向上研修

## 1日研修タイムテーブル案

プログラム	技法・進め方
◆ オリエンテーション ・講師挨拶、研修目的の共有、相互挨拶	
1 情報共有力 概論 ・情報共有力とは ・事例紹介 災害報道 / 取手市選管 キヤノン方式 【筆記ワーク】 情報共有力 現状確認	【講義】 【個人ワーク】
2 情報共有の意義 ～ 共有すべき情報(1) ・ゴールイメージ、マインド等の共有 ・事例紹介 リッツカールトンのカード / ラジオドキュメント事例	【講義】
3 情報共有の意義 ～ 共有すべき情報(2) ・リソース、ノウハウの共有 / 高校野球 名将の事例 ・課題の共有 / 事例紹介 : ラジオドキュメント事例 【ワーク】: もんじゅワーク (課題・解決案の共有ワーク)	【講義】 【グループワーク】
<昼休憩>	
4 情報共有 実践編 ～ 伝わる話し方 基礎 話の組み立て方、会話術、非言語情報 【ワーク】スピーチワーク GOOD&NEW	【講義】 【グループワーク】
5 情報共有 実践編 ～ 環境調整 ・ 場づくりのヒント ・事例紹介 : フリーアドレス (カルビー、KOIL) 環境調整 ・ 情緒交流のヒント 【筆記ワーク】ケーススタディ 話せる環境	【講義】 【個人ワーク】
6 情報共有 実践編 ～ 育成術 ・ モチベーション ・ 企画案 企育成術(教え方)・モチベーション 概論 事例紹介 水戸市AED連携、土浦市駅前再開発 他 【発表ワーク】 チャレンジしたい事/部下後輩に伝えたい事	【講義】 【グループワーク】
ポイントチェック、フィードバック	

### ■ワンポイントメッセージ

- ◆「情報共有」に関する知識と実務での応用力を網羅的に向上させます。  
双方向的な研修進行で受講者の意識向上を図ります。
- ◆講師はラジオ局のアナウンサー、ディレクター、報道記者として18年半活動。  
番組制作や災害報道時の情報共有の実例や、高校野球実況時の実例も交えます。

## 本研修に関するお問い合わせ

一般社団法人 日本経営協会 関西本部  
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センタービル)  
電話 06-6443-6925 FAX 06-6441-4319  
URL <http://www.noma.or.jp>